



WOOD FRIENDS

第42期中間 BUSINESS REPORT
2023.06.01 ~ 2023.11.30

**株主の皆さまにおかれましては、ご清祥のこととお慶び申し上げます。
当社グループ第42期第2四半期連結累計期間（2023年6月1日から
2023年11月30日）の事業概要をご報告するにあたり、ご挨拶申し
上げます。**

愛知県の戸建住宅市場は、資材価格の上昇に伴う住宅への価格転嫁、物価上昇による実質賃金の低下等により消費者の購買意欲が低調に推移する等、厳しい市場環境となりました。同市場においては、需給のバランスが崩れたことにより、供給過剰な状況で推移しました。

住宅事業では、これまで戸建分譲住宅のシェア拡大を目指し用地取得を促進してきましたが、一部において、商品化に時間およびコスト等を要する用地を取得したことに加え、市場の需要を的確に捉えた住宅商品の供給ができなかったことにより販売期間が長期化し、当期は販売用在庫が基準量を大きく上回る状況でスタートしました。

このような状況下、棚卸資産の圧縮を進めるため用地仕入、部材生産および住宅着工の制限を行ったことに加え、販売期間が長期化した在庫の販売価格を見直す等、戸建分譲住宅の販売に注力したことで一定量の棚卸資産の削減を進めました。

その一方で、生産活動の制限による稼働率の低下や、資材価格の上昇を販売価格に転嫁しきれなかったことにより、住宅建築コストは高い水準で推移しました。さらに、販売期間が長期化した在庫の販売価格引き下げにより、住宅事業の収益性は著しく悪化しました。

棚卸資産の圧縮は進みましたが、引き続き一部の販売用在庫について、下半期においても現価格での販売が難しい状況が続くと見込まれるため、棚卸資産評価損を計上して簿価を見直すこととしました。

財務状態改善に向けた取り組みの中、これからの住宅商品の収益性を回復すべく商品改善およびコスト削減へ着手、当該商品は下半期の後半に供給できる見込みです。

住宅事業以外の状況としては、余暇事業ではゴルフ場運営による収益が堅調に推移したことに加え、「HOTEL WOOD高山」は来客数が前年同期比で増加、都市事業では収益不動産5棟の売却を実現しました。

また、住宅事業に接する事業である「非住宅木造」、「都市木造」等の建設事業を伸長させていく等、グループ各社が戸建住宅事業の業績に大きく左右されないよう、各社の事業を推し進めていく方針です。

2024年6月に実施予定であります持株会社体制への移行により、中長期的には各事業への投資について機動的に対応できる体制を構築したいと考えております。

株主の皆さまにおかれましては、これまでと変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 林 知秀

営業の経過および成果

当社グループでは厳しい経営環境の状況下においても、「木質資源カスケード事業」の実現に向け、長期的な視点で利益貢献および環境貢献を目指した取り組みを行ってきました。具体的には、2024年6月営業開始に向けて製材工場（岐阜県美濃加茂市および加茂郡八百津町）建設を進めるとともに、自社所有の森林資源を有効活用するための原木伐採を開始しました。建設資材の製造・販売を行う株式会社フォレストノートでは、外販比率を大幅に高めるために積極的な営業活動を行い、顧客基盤の拡大を図りました。また、住宅商品の収益性を回復すべく商品改善へ着手し、新商品「style：Earth」を開発いたしました。

しかしながら、当社グループの主たる事業である住宅事業での著しい収益性の低下および戸建住宅販売戸数が前年同期比で減少したことを主要な要因として営業損失、経常損失及び親会社株主に帰属する四半期純損失を計上しました。また、経営環境の著しい変化が生じたことにより、繰延税金資産の回収可能性について検討を行い、その一部につき取崩しを行いました。

売上高 (単位：百万円)



営業利益 (単位：百万円)



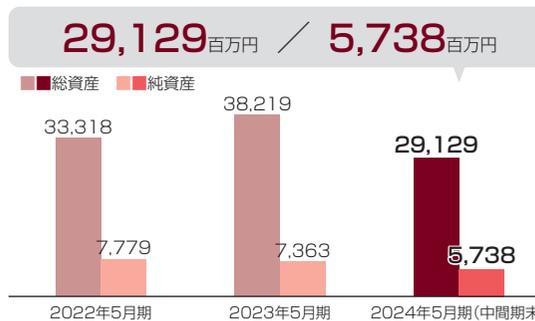
経常利益 (単位：百万円)



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (単位：百万円)



総資産・純資産 (単位：百万円)



1株当たり四半期(当期)純利益 (単位：円)



CONSOLIDATED SEGMENT OVERVIEW

セグメント概況

住宅事業

売上高 **15,729**百万円 前年同期比 **23.5%減** ▼



分譲住宅事業

●今の時代に合った暮らし方の提案と設計から、岐阜工場での部材生産までが規格化・工業化された合理的なシステムに加え、天然木材を使ったオリジナル建材の素材感を大切にすることで、自然素材だからこそ叶う住宅を安定した品質と優れたコストパフォーマンスで提供いたします。

商品住宅事業

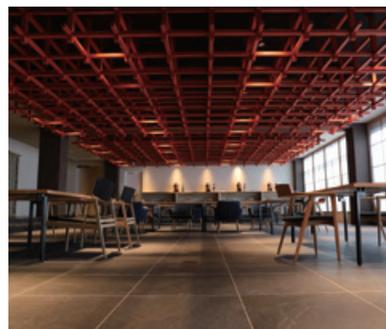
●商品訴求と価格訴求をさらに深掘りしたWEBサイトにより「製造小売り」体制を深化させ、土地仕入れ能力を活かした豊富な土地情報と、累計13,000戸の実績に裏付けされた技術・ノウハウを活かす多様なプランからお選びいただくことができる新しいタイプの規格型注文住宅を提供しています。今後も、品質・コストパフォーマンス・性能をより一層向上させてまいります。

建設資材事業

●岐阜工場が生産する柱・横架材・羽柄材のプレカット加工や集成材、木製外壁材・「WALL WOOD」や木製サッシ・「WINDOW WOOD」などの木質建材については、戸建住宅での使用にとどまらず、工務店・プレカットメーカー・商社等へ販路を拡大し、売上・収益の向上を目指してまいります。

余暇事業

売上高 **1,400**百万円 前年同期比 **9.4%増** ▲



ゴルフ事業

●愛知県初のPFI事業（愛知県森林公園ゴルフ場施設整備等事業）の指定管理者として、2007年4月よりウッドフレンズ森林公園ゴルフ場を運営しています。また、2018年4月からはウッドフレンズ名古屋港ゴルフ倶楽部の指定管理者にも選定され運営を行っています。

ホテル事業

●住宅事業で培ってきた独自の木造建築デザインやノウハウを活かし、日本の精神文化「ZEN（禅）」の思想を基本とした木造ホテルを岐阜県高山市に建設して運営しております。インバウンド需要を見据えたデザインは、海外だけでなく国内の方からも好評で、数多くのご宿泊・ご利用をいただいております。

指定管理事業

●2011年4月から愛知県森林公園の指定管理者にも選定され運営を行っています。

都市事業

売上高 **1,013**百万円 前年同期比 **36.7%増** ▲



アセットマネジメント事業

●適切な不動産運用を行い、不動産市場と地域経済の活性化を目指します。クラウドファンディング「信長ファンディング」を運営し、不動産の小口販売を行うことにより、不動産投資参加者を増やします。

福祉施設プランニング事業

●運営事業者と協業し、ナーシングホームをはじめとした福祉施設を収益物件化します。現在、ナーシングホームを2棟計画中で、うち1棟は2024年5月に完成予定です。

その他の事業

売上高 **0**百万円 前年同期比 **92.8%減** ▼

住宅事業 **86.7%**

連結売上高

18,143百万円

前年同期比 **19.7%減**

余暇事業 **7.7%**

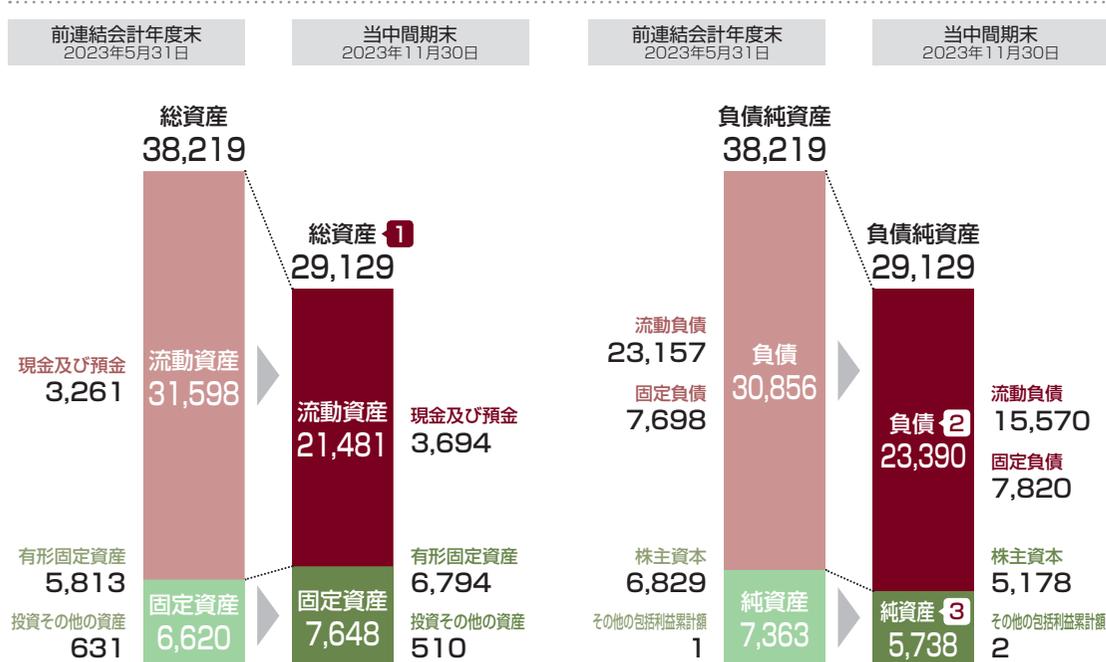
都市事業 **5.6%**

その他の事業 **0.0%**

CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

連結財務諸表

■ 連結貸借対照表の概要 (単位: 百万円)



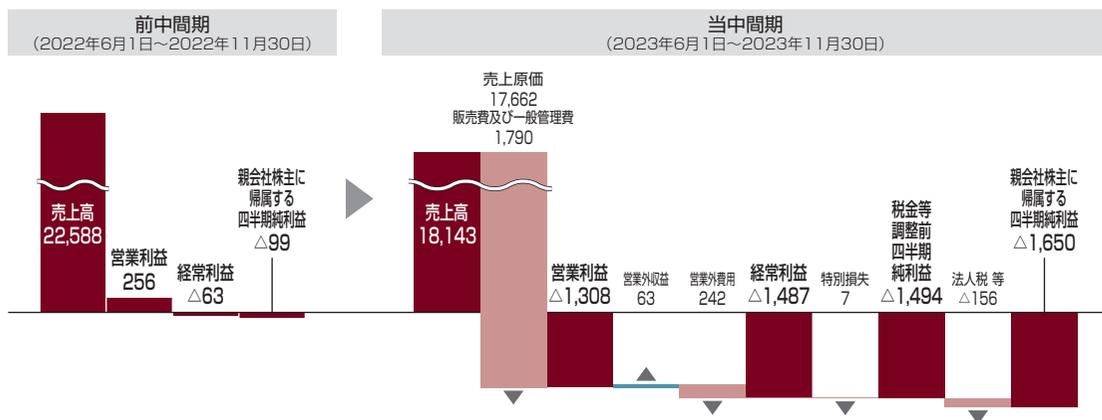
解説

- 1 資産合計は、棚卸資産の販売による減少を主な要因として、前連結会計年度末と比較し9,089百万円減少し、29,129百万円となりました。
- 2 負債合計は、棚卸資産の販売に伴う借入金の減少を主な要因として、前連結会計年度末と比較し7,465百万円減少し、23,390百万円となりました。
- 3 純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により、前連結会計年度末と比較し1,624百万円減少し、5,738百万円となりました。

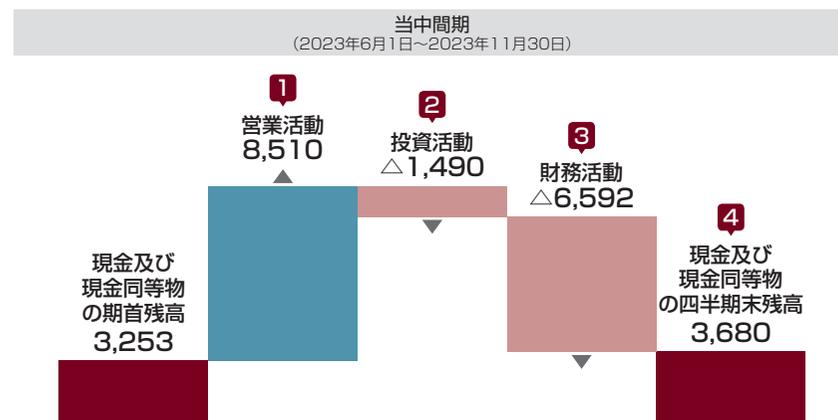
解説

- 1 営業活動によるキャッシュ・フローは棚卸資産の減少10,278百万円（前年同期は4,356百万円の増加）を主な要因として、8,510百万円の収入（前年同期は4,868百万円の支出）となりました。
- 2 投資活動によるキャッシュ・フローは、製材工場の建設に伴う有形固定資産の取得等により、1,490百万円の支出（前年同期比163.1%増）となりました。
- 3 財務活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産の売却に伴う借入金の減少により、6,592百万円の支出（前年同期は5,256百万円の収入）となりました。
- 4 上記1～3により現金及び現金同等物の四半期末残高は3,680百万円となり、当中間期において427百万円増加しました。

■ 連結損益計算書の概要 (単位: 百万円)



■ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位: 百万円)



TOPICS

1 新商品「style : Earth」

新商品のstyle : Earthは「自然派×機能」をテーマに開発し、今の家族に向けた新しい住まい方を問取りにしました。

共働きで忙しい家族や多様化していく家族だからこそ、家族の時間を大切にできるゆとりを形にしました。

インテリアにはオリジナルの木質建材を用い、ぬくもりのあるスタイルに仕上げています。

時と共に風合いを増していく“本物の木”を使うことで、住む人にやさしい、心地よい住まいとなります。

外観もオリジナルの木質建材と陰影のあるフォルムで、やさしく街に溶け込んでいきます。



2 美濃加茂製材工場建屋 着工

当社の掲げる「木質資源カスケード事業」の実現に向け、2023年6月14日に美濃加茂製材工場の建設に着工しました。

本製材工場の完成により、原木調達、建設資材の製造、建築まで、一貫して森林資源を無駄なく活用する仕組みが出来上がります。

建設工事は予定通り進み、2024年1月からは製材棟の建屋の中で、工場のメインとなるキャントー製材機の組み立てが始まります。

2024年6月の稼働を予定しています。



3 ナーシングホーム建築工事 着工

アセットマネジメント事業では、今期新たに福祉系施設プランニング事業を開始しています。2023年10月に名古屋市守山区にてかねてより計画を進めていたナーシングホーム*の建築工事に着手いたしました。

今回建築するナーシングホームは、木造2階建て、延床面積は801㎡（242坪）、部屋数は30室となっており、竣工予定は2024年5月を予定しております。

国民の4人に1人が後期高齢者となる超高齢化社会が迫り、高齢者福祉施設の不足や在宅介護による介護離職などの問題が深刻化しています。

当社ではそのような社会背景を見据え、運営事業者と協業し、ナーシングホームを始めとした福祉系施設の収益物件化を進めており、戸建住宅事業で培ったノウハウを活かして中規模木造建築のワンストップ体制の構築も図っています。

*ナーシングホームとは、医療行為のサービス提供体制が整った、医療依存度の高い方の受け入れが可能な住宅型有料老人ホームであり、指定難病や特定疾病、要介護度認定の高い高齢者を対象とします。

Webを
チェック

木質資源カスケード トピックス

検索

CORPORATE PROFILE

会社概要 (2023年11月30日時点)

商設資社 **本** **号立金数** 株式会社ウッドフレンズ
1982年11月26日
279,125,000円
159名 (284名)
※ () 内は連結会社を含む社員数

本 **社** 〒460-0008
名古屋市中区栄四丁目5番3号 KDX名古屋栄ビル2F
TEL 052-249-3503 (代表)
FAX 052-249-4267

主要な事業所 名古屋東展示場
名古屋守山区大字下志段味字廻間145番7
豊橋支店
豊橋市大橋通一丁目68番地 静銀ニッセイ豊橋ビル2階
HOTEL WOOD 高山
岐阜県高山市上二之町80-2
岐阜支店
岐阜県養老郡養老町大坪宇田中15番9号
岐阜工場 (株式会社フォレストノート)
岐阜県養老郡養老町大坪15番地1

子 **会** **社** 森林公園ゴルフ場運営株式会社
株式会社プロパティウッド
株式会社リアルウッドマーケティング
株式会社フォレストノート

取 **引** **銀** **行** 愛知銀行 東濃信用金庫
愛知県信用農業協同組合連合会 豊田信用金庫
愛知信用金庫 名古屋銀行
いちい信用金庫 日本政策投資銀行
伊予銀行 八十二銀行
大垣共立銀行 飛騨信用組合
蒲郡信用金庫 百五銀行
関西みらい銀行 百十四銀行
岐阜信用金庫 広島銀行
岐阜県信用農業協同組合連合会 福岡銀行
三十三銀行 福邦銀行
十六銀行 碧海信用金庫
商工組合中央金庫 北陸銀行
関信用金庫 みずほ銀行
瀬戸信用金庫 三井住友銀行
第四北越銀行 三井住友信託銀行
高山信用金庫 三菱UFJ銀行
知多信用金庫 山口銀行
中京銀行 りそな銀行
(五十音順)

役 **員** **構** **成** 代表取締役 会長 前田 和彦
最高経営責任者
(森林公園ゴルフ場運営株式会社 代表取締役)
代表取締役 社長 林 知秀
代表執行役員
(株式会社プロパティウッド 代表取締役)
取締役 池田 豪
(株式会社フォレストノート 代表取締役)
社外取締役 小笠原 剛
取締役 (監査等委員) 伊藤 嘉浩
社外取締役 (監査等委員) 片桐 正博
社外取締役 (監査等委員) 三輪 勝年
執行役員 山田 修
執行役員 平嶋 豊三
執行役員 春日 隆
執行役員 山村 崇

株式会社リアルウッドマーケティング
代表取締役 山田 大輔

事 **業** **許** **可** **番** **号** 特定建設業
愛知県知事許可 (特-3) 第40178号
宅地建物取引業
国土交通大臣免許 (5) 第6013号
一級建築士事務所
愛知県知事登録 (い-2) 第5644号

STOCK INFOMATION

株式状況、株主メモ (2023年11月30日時点)

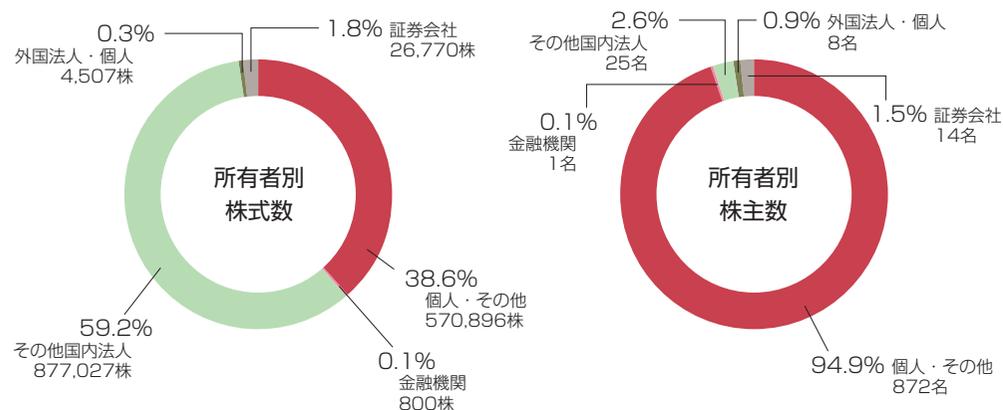
株式の状況

発行可能株式総数	4,800,000株
発行済株式の総数(自己株式を含め)	1,480,000株
株主数	920名

大株主

株主名	持株数(株)	議決権比率(%)
ベストフレンズ有限会社	616,200	42.3
株式会社東邦レオホールディングス	127,900	8.7
前田和彦	44,200	3.0
前田扶美子	44,200	3.0
橋俊夫	44,100	3.0
松岡明	44,000	3.0
柴田芳	40,000	2.7
林知秀	40,000	2.7
株式会社エステックス	28,200	1.9
橋かおり	23,500	1.6
一般財団法人レオ財団	23,500	1.6

株式分布状況



株主メモ

事業年度	6月1日から翌年5月31日まで
配当金受領株主確定日	5月31日 なお、中間配当を実施する場合の株主の確定日は、11月30日といたします。
定時株主総会	8月
公告方法	電子公告 ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 電子公告のホームページアドレス https://www.woodfriends.co.jp/ir/e-public-notice/ 貸借対照表掲載のホームページ https://www.woodfriends.co.jp/ir/settlement-accounts/
一時会計監査人	ふじみ監査法人
株主名簿管理人(特別口座管理機関)	〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵送物送付先(電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

(お知らせ)
●住所変更等のお申出先について
株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
●未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。